

# 1 級 損 害 保 険 登 録 鑑 定 人

簿記会計

試験問題用紙

(2022年1月)

## 注 意 事 項

1. 試験責任者の指示があるまで開かないでください。
2. 解答用紙は試験問題用紙の最初の頁に入っています。試験開始の合図があったら解答用紙があることを確認してください。解答用紙がない場合は直ちに申し出てください。
3. 解答用紙には受験番号、氏名、受験地を必ず記入してください。  
受験番号は6桁の数字を左の欄から順に正確に記入し、その数字と同じ箇所をマークしてください。記入漏れや間違った内容をマーク・記入すると採点ができませんので、解答した内容はすべて無効（得点なし）となります。また、解答を解答用紙以外に記入しても無効となります。
4. 解答はすべて解答用紙に記入し、解答用紙のみ提出してください。問題用紙は持ち帰って結構です。
5. 解答は、解答用紙の該当する問題の解答欄に楷書で記入してください。
6. HBの鉛筆またはHBの芯を用いたシャープペンシルを使用してください。HBの鉛筆またはHBの芯を用いたシャープペンシル以外（万年筆、ボールペン、サインペン、色鉛筆等）は使用不可です。
7. 訂正する場合は、プラスチック製の消しゴムで完全に消してください。消し方が不十分な場合には解答が正しく読み取れないことがあります。修正液等、プラスチック製消しゴム以外は使用不可です。
8. 解答用紙の読み取りは機械処理をしますので、折り曲げたり、汚したり、記入欄以外の余白および裏面には何も記入しないでください。
9. カンニング等の不正行為があったと認められた場合は、当該試験は不合格とし、原則としてその場で試験の中止と退室を指示され、それ以降の受験はできなくなります。
10. トイレや急な体調不良等を含め、一旦退席された場合の再入室はできませんので、ご注意ください。
11. 試験時間は正味50分です。
12. 試験問題の内容に関する質問は、いっさい受け付けません。
13. 試験時間中の私語は禁止します。
14. 資料等の使用はいっさい認められませんので、筆記用具、電卓以外はすべてしまってください。
15. 試験時間中は、携帯電話・スマートフォン等の通信機能・記憶機能を有する機器の使用は、時計として使用することを含めていっさい認められませんので、あらかじめ電源を切っておいてください。
16. 「受験票」および「写真が貼付されている公的本人確認書類」は机の上の見やすいところに置いてください。
17. 問題用紙、解答用紙の印刷に乱丁・落丁があれば申し出てください。

一般社団法人 日本損害保険協会

## 【問題 1】

次の 1～5 の取引の仕訳を解答用紙に記入してください。

なお、勘定科目は下記の勘定科目表から最も適当なものを選んでください。

1. 満期まで保有する目的で、令和〇2年4月1日にA商事株式会社が発行した額面50,000,000円の社債を、発行と同時に額面100円につき97円で買い入れていたが、決算（令和〇4年3月31日）にあたり償却原価法（定額法）によって評価した。なお、この社債の償還期限は令和〇8年3月31日である。
2. 売買目的で保有しているB建設株式会社の社債額面8,000,000円のうち、5,000,000円を額面100円につき98.00円で売却し、代金は端数利息20,000円とともに小切手で受け取り、ただちに当座預金とした。ただし、この額面8,000,000の社債は、当期に額面100円につき97.50円で買い入れたものであり、同時に買入手数料24,000円および端数利息7,000円を支払っている。
3. C産業株式会社は、株主総会において資本金7,700,000円を減少して、その他資本剰余金を同額増加させたうえで、剰余金7,000,000円の配当を行うことを決議した。これにともない配当額の10分の1を準備金に計上した。
4. D商店に対する売掛金について、同店から期日の8日前に当店の当座預金口座に686,000円の振り込みがあった。なお、D商店とは売掛金を期日の一週間以前に受け取る時に、2%の割引を行う契約をしている。
5. かねて取引銀行で割り引いていたE商店振り出しの約束手形500,000円が期日に決済された旨の通知を受けた。なお、この手形を割り引いた際に、手形額面金額の2%の保証債務を計上している。

《勘定科目表》

現 金	当 座 預 金	受 取 手 形
売 掛 金	売買目的有価証券	満期保有目的債券
その他有価証券	支 払 手 形	未 払 配 当 金
保 証 債 務	社 債	資 本 金
資 本 準 備 金	利 益 準 備 金	そ の 他 資 本 剰 余 金
繰越利益剰余金	有 価 証 券 利 息	有 価 証 券 売 却 益
受 取 利 息	仕 入 割 引	保 証 債 務 取 崩 益
売 上 割 引	有 価 証 券 売 却 損	支 払 利 息

## 【問題2】

K S製作所における4月中の素材Fの受け入れ・払い出しの状況は、＜資料＞のとおりです。これを下記の材料元帳に記録した場合、次の1～5の金額を求め、解答用紙に記入してください。

1. 先入先出法によった場合の4月8日の残高欄の金額合計
2. 先入先出法によった場合の4月15日の払出欄の金額合計
3. 移動平均法によった場合の4月15日の残高欄の単価
4. 移動平均法によった場合の4月25日の残高欄の金額
5. 総平均法によった場合の払出単価

## 材 料 元 帳

## 素 材 F

単 位 個

令和 ○年	摘 要	受 入			払 出			残 高		
		数 量	単 価	金 額	数 量	単 価	金 額	数 量	単 価	金 額
4	1 前月繰越	200	200	40,000				200	200	40,000

## ＜資料＞

4月1日	前月繰越	200個	@200円	40,000円
8日	受入高	300個	@240円	72,000円
15日	払出高	300個		
20日	受入高	250個	@260円	65,000円
25日	払出高	250個		

## 【問題3】

次の元帳勘定残高と付記事項および決算整理事項に基づき、損益計算書と貸借対照表を作成し、空欄の1～15に当てはまる金額または項目名を解答用紙に記入してください。ただし、決算日は令和4年3月31日とします。

## 〈元帳勘定残高〉 単位：千円

現金	710	当座預金	2,500	受取手形	600
売掛金	2,290	貸倒引当金	60	売買目的有価証券	1,800
繰越商品	9,000	仮払金	500	貸付金	6,000
備品	8,000	減価償却累計額	2,000	土地	12,000
支払手形	500	買掛金	1,300	退職給付引当金	360
資本金	15,000	資本準備金	400	利益準備金	200
繰越利益剰余金	300	売上	78,000	受取地代	160
受取利息	200	仕入	42,000	給料	11,000
広告料	440	支払家賃	840	保険料	600
雑費	200				

## 〈付記事項〉

- ① 売掛金 90 千円が回収不能となり、貸倒れとして処理することにした。なお、90 千円のうち、50 千円は当期の売り上げによる売掛金である。
- ② 仮払金 500 千円は、法人税等の中間申告納付額 400 千円、広告料 100 千円であることが判明した。
- ③ 貸付金 6,000 千円は、令和 5 年 9 月 30 日に返済を受ける契約である。

## 〈決算整理事項〉

1. 期末商品棚卸高 帳簿棚卸数量 500 個 原 価 20 千円  
実地棚卸数量 480 個 正味売却価額 18 千円
2. 貸倒引当金 受取手形と売掛金の期末残高に対して、それぞれ 2% 見積もる。
3. 売買目的有価証券の評価 売買目的有価証券 1,800 千円は、すべて G 社株式である。  
G 社株式 50 株 1 株の時価 33 千円
4. 備品の減価償却 定率法によって計算し、毎期の償却率を 25% とする。
5. 受取地代の見越し 地代は毎年 11 月末に経過した 1 年分を受け取ることになっている。
6. 受取利息の繰延べ 貸付金の利息は毎年 12 月 1 日に向こう 1 年分を受け取ることになっている。
7. 退職給付引当金当期計上額 40 千円
8. 法人税・住民税及び事業税額 7,000 千円

## 損益計算書

自令和3年4月1日至令和4年3月31日

(単位:千円)

I 売上高	( )	
II 売上原価		
1 期首商品棚卸高	( )	
2 ( )	( )	
合計	( )	
3 ( )	( )	
	( )	
4 商品評価損	( 1 )	
5 棚卸減耗損	( )	( )
売上総利益		( )
III 販売費及び一般管理費		
1 ( )	( )	
2 ( )	( )	
3 ( )	( )	
4 ( )	( )	
5 貸倒引当金繰入	( 2 )	
6 減価償却費	( 3 )	
7 ( )	( )	
8 ( )	( )	( )
( )		( 4 )
IV 営業外収益		
1 受取地代	( 5 )	
2 ( )	( 6 )	( )
V 営業外費用		
1 有価証券評価損	( )	
2 ( )	( 7 )	( )
税引前当期純利益		( )
法人税等		( )
当期純利益		( 8 )

## 貸借対照表

令和4年3月31日

(単位:千円)

資産の部		負債及び純資産の部	
I 流動資産		I 流動負債	
現金預金	( )	支払手形	( )
受取手形	( )	買掛金	( )
貸倒引当金	( )	未払法人税等	( 12 )
( )	( )	( 13 )	( )
貸倒引当金	( )	II 固定負債	
有価証券	( )	( )	( 14 )
商品	( )	負債合計	( )
( )	( 10 )		
II 固定資産		I 資本金	( )
備品	( )	II 資本剰余金	
減価償却累計額	( )	( )	( )
土地	( )	III 利益剰余金	
( )	( 11 )	( )	( )
		( )	( )
		( )	( 15 )
		純資産合計	( )
資産合計	( )	負債及び純資産合計	( )

<MEMO>

<MEMO>